

ComicStudioを起動する

「ComicStudioはじめの一步」第2回は、前回インストールしたComicStudioを起動したいと思います。アイコンをダブルクリックすればOKですが、初回起動時はちょっとやる人が多いです。

ComicStudioを起動する

インストールが終わると、デスクトップにComicStudioPro 4.0のアイコンができます。

アイコンをダブルクリックすると、ComicStudioPro 4.0が起動します。インストール後、初めて起動するときに、「素材のインストール」と、「シリアルナンバー」の入力と、「ディスクチェック」が行われます。



Point シリアル入力の注意ポイント

1. シリアルナンバーは必ず「半角英数字(大文字)」で入力してください。
2. 間違えやすい文字の入力に注意！

特に…

- | | |
|-----------------------------|-----------------------------|
| (1) 数字の「0(ゼロ)」と、英文字の「O(オー)」 | (3) 数字の「5(ゴ)」と、英文字の「S(エス)」 |
| (2) 数字の「1(イチ)」と、英文字の「I(アイ)」 | (4) 数字の「8(ハチ)」と、英文字の「B(ビー)」 |

シリアルナンバーを正確に入力したら、「OK」をクリックします。

1 ディスクチェック

ComicStudioではインストール後の初回起動時と、アップデートでアップデートをした後にディスクチェックが行われます。アプリケーションディスクがパソコンに入っていないとディスクチェックができないので、先にディスクを入れておくとよいです。このチェックは初回起動時とアップデートでアップデートした直後の起動時のみ行われます。2回目以降の起動の時にはチェックされないため、ディスクは出して大丈夫です。

Point アップデータ

アップデートはソフトの修正ファイルのことです。これを入れることによって、ソフトのバグ(不具合)を修正したり、機能が追加や改良されたりします。ComicStudio.netからダウンロードできるので、最新版をダウンロードしてインストールしておくことをオススメします。

2 素材のインストール

ソフトをインストールしただけでは、実はまだフキダシやトーンの素材がインストールされていません。そのままだと、トーンもフキダシも何も入ってない状態になってしまうので、ここで素材をインストールします。「素材をインストール」をクリックし、「CDからインストール」を選んで、アプリケーションディスクを指定して素材をインストールします。



Point ディスクの中身

アプリケーションディスクの中に基本的な素材が入っているので、とりあえずこれをインストールしておけばOKですが、時間があれば、ディスク2枚目の「素材ディスク」、ディスク3枚目の「サンプルディスク」も同じようにインストールしておきましょう。「素材ディスク」には、「ComicStudioフォント」や追加トーン素材が、「サンプルディスク」には作例データや3D素材が入っています。

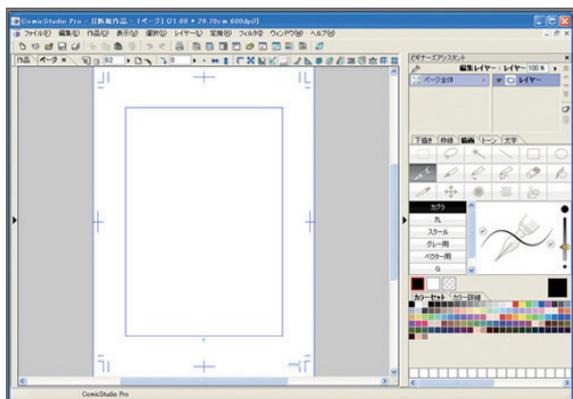
実は、環境によって起動時に素材をインストールする間接できない場合があります。その場合は、起動後に「ファイルメニュー」の「素材のインストール」から素材をインストールすることができます。また、後から素材をインストールしたい時も、「ファイルメニュー」の「素材のインストール」からインストールすることができます。

3 初期UIモードの選択

ComicStudioで使用するUI(ユーザーインターフェース)を選択します。どちらを選んだかによって、作業画面が変わります。

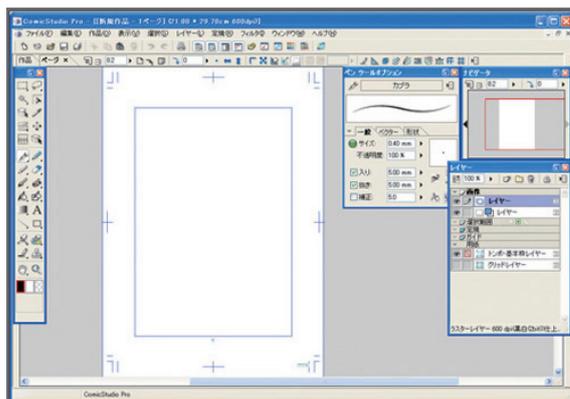
ビギナーズアシスタント

初心者向けのインターフェースです。下描き、ペン入れなど、行程ごとにツールがまとまっており、作品制作をわかりやすくサポートします。



スタンダードインターフェース

今までのComicStudioやパソコンソフトに慣れた人向けのインターフェース。この講座ではこちらを使用します。



この講座では「スタンダードインターフェース」を使用しますので、そちらを選択して、起動してください。この「スタンダードインターフェース」に最初に慣れておくと、後で、ちょっと特殊なことや応用したい時に便利なんです。

インストールも終わり、ついに起動したComicStudio。今回は、いよいよ本番！まずは落書きからはじめていきたいと思いません。